

2022年2月25日

各位

会社名 楽天グループ株式会社

代表者名 代表取締役会長兼社長 三木谷 浩史

(コード:4755 東証第一部)

### 2021年12月期 当社個別業績の前期との差異に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において承認しました2021年12月期の個別業績について、前年同期業績との差異が大きいため、その概要について下記の通り、お知らせします。

#### 記

#### 1. 2021年12月期の業績(2021年1月1日～2021年12月31日)

個別業績(日本基準)

	売上高	営業利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
2020年12月期実績(A)	百万円 657,434	百万円 4,204	百万円 53,646	円 銭 39.46
2021年12月期実績(B)	783,268	7,607	52,739	34.52
対前期増減額(B-A)	125,834	3,403	△907	△4.94
対前期増減率	+19.1%	+80.9%	△1.7%	△12.5%

#### 2. 差異が生じた理由

2021年12月期においては、EC需要の拡大に伴い、『楽天市場』が好調に推移し、売上高は783,268百万円(前期比19.1%増)となりました。

利益面では、コロナ禍の「巣ごもり消費」等を背景に増加した顧客の定着により、『楽天市場』をはじめとする国内EC取扱高が当事業年度において5兆円を超えるまで伸長した結果、EC事業の利益拡大に貢献しました。その結果、営業利益は7,607百万円(前期比80.9%増)となり、前事業年度実績と当事業年度実績との間に差異が生じています。

以上